

勝利も課題も、次なる力に



初戦の前に、気持ちを一つにして試合へ挑む

課題を力に、次節へ挑む

【広島・福山】6月6～7日にエフピコアリーナふくやまで2026年度中国四国九州SB2リーグが開催された。

VS BEANS 67-92 ●

VS ナカシマ 46-77 ●

悔しい結果となりましたが、最後まで全員で戦い抜いた。全員揃わない中で連携面に課題が見えた一方、声を掛け合い全力でプレーした姿勢は次につながる収穫となった。

「今回見つかった課題を修正し、次節はチームらしいバスケットをお見せできるよう頑張ります。」と語った。応援やサポートを力に、次節での巻き返しに期待したい。

104得点で初戦突破！

【静岡・静岡】6月21日に天皇杯全日本バスケットボール選手権大会静岡県予選が開催された。

VS JR東海静岡 104-74 ○

試合序盤から主導権を握り、初戦を勝利で飾った。課題を修正し、次戦での成長を目指す。

「初戦を勝ち切れたことは良かったです。内容にはまだ課題があります。次戦はより内容にこだわり、勝利につなげていきたいです。」と語った。

新入社員の上田選手は2P成功率100%、3P成功率50%を記録。勝利に大きく貢献した。次戦でのさらなる成長を目指す。



ジャンプボールから熱戦の幕が上がる

粘りの走りで6位フィニッシュ

【茨城・つくば】6月23～24日にJBMXF大東建託シリーズ第4戦が開催された。

カテゴリー：CHAMPIONSHIP男子

結果：6位

予選を3位で通過し、好調を維持したまま決勝へ進出。決勝はスタートで出遅れながらも4位まで順位を上げる粘りを見せたが、最終コーナーで順位を落とし、6位でフィニッシュした。

「開幕から調子は上を向いています。後半戦もこの流れを継続し、最後まで全力で走り抜きます。」と語った。この勢いのまま後半戦へ挑む。



力強いジャンプで果敢な走りを披露